

## 情 報 公 開 文 書

研究の名称	医療・介護レセプトデータを用いた富山県の医療介護サービス状況の分析
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学附属病院
研究責任者	地域医療総合支援学講座 峯村正実
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 富山県厚生部厚生企画課がデータを保有している国民健康保険、後期高齢者医療保険、および介護保険の被保険者（2015年度～2021年度の7年間）</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 富山県が保有している医療レセプトおよび介護レセプトデータを用い、5疾病（がん、精神疾患、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病）に罹患した被保険者が受けた医療と介護の情報を連結して分析することで、疾患別の医療・介護サービスの利用状況と治療介入の差による介護必要度への影響を明らかにし、二次医療圏ならびに市町村単位での疾患別の介護サービスの利用状況の差について評価します。この研究は富山県の医療と介護サービスのより適切な提供に寄与することを目的としています。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 後ろ向き観察研究 個人が特定できない匿名化データに変換された後に、富山大学附属病院がデータを取得し、上記の目的に記載した事項の分析を行います。</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日～2026年3月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 研究結果の公表は申請者の所属する講座（地域医療総合支援学講座）より、学会での発表や論文発表を通じて行います。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	医療レセプトデータと介護レセプトデータを用い、5疾病（がん、精神疾患、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病）の罹患者が受けた医療（診療行為）と受けた介護サービスとの関係进行分析します。他機関への提供はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	国立大学法人 富山大学 富山大学長 齋藤 滋
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	国立大学法人 富山大学附属病院 地域医療総合支援学講座 研究責任者：客員教授 峯村正実
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7937 FAX 076-434-5077 E-mail minemura@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 地域医療総合支援学講座 峯村正実</p>